

平成 25 年度高知大学海洋コア総合研究センター
共同利用・共同研究成果発表会
プログラム

3月10日(月)

13:00- 13:10

開会挨拶

高知大学 海洋コア総合研究センター長 徳山 英一

共同利用・共同研究拠点課題選定委員会委員長挨拶

東北大学大学院 理学研究科 教授 井龍 康文

13:10-14:40 (座長：村山 雅史)

O-01 「*Eusthenopteron foodi* (カナダ産デボン紀) の歯の組織構造と槽生性結合」

三島 弘幸 (高知学園短期大学), 笥 光夫 (明海大学), 門田 理佳 (高知学園短期大学),
見明 康雄 (東京歯科大学), 笹川 一郎 (日本歯科大学)

O-02 「沿岸生態系における炭素循環：ブルーカーボン研究」

桑江 朝比呂, 所 立樹, 渡辺 謙太, 三好 英一, 茂木 博匡, 田多 一史 (港湾空港技術
研究所)

O-03 「沿岸域～深海平原における生物源堆積構造とその古環境学的意義の解明」

清家 弘治 (東京大学)

O-04 「2011 東北地方太平洋沖地震津波による気仙沼湾の地形変化と湾内津波堆積物の特徴」

原口 強 (大阪市立大学)

O-05 「バイオマーカーを用いた津波堆積物同定手法の確立：2011 年東北沖津波が残した痕跡」

篠崎 鉄哉, 藤野 滋弘 (筑波大学), 池原 実 (高知大学), 澤井 祐紀, 田村 亨 (産業
技術総合研究所), 後藤 和久, 菅原 大助 (東北大学), 阿部 朋弥 (名古屋大学)

O-06 「岩石磁気学的手法による火山性タービダイトと降下火山灰の識別－IODP, EXP340 航海での
掘削試料を例に－」

齋藤 武士 (信州大学), 片岡 香子 (新潟大学)

14:40-16:20 ポスター発表：概要紹介，引き続きコアタイム

- P-01 「岡山県備前市佐山古窯群および里庄町里見山中遺跡の考古地磁気測定」
畠山 唯達（岡山理科大学），北原 優，山本 裕二（高知大学），鳥居 雅之（岡山理科大学）
- P-02 「エチオピア・アファールの洪水玄武岩による古地磁気学的研究」
安 鉉善（神戸大学）
- P-03 「IODP Exp.322/333 で得られた海底玄武岩試料の古地磁気・岩石磁気」
Hirokuni Oda (AIST), Yuhji Yamamoto (Kochi University), Yuzuru Yamamoto, Weiren Lin (JAMSTEC), Osamu Ishizuka (AIST), Xixi Zhao (University of California, Santa Cruz), Huaichun Wu (China University of Geosciences), Masayuki Torii (Okayama University of Science), Yujin Kitamura, Toshiya Kanamatsu (JAMSTEC)
- P-04 「沖縄本島東沿岸－深海底堆積物中の強磁性粒子分布」
川村 紀子（海上保安庁海上保安大学校）
- P-05 「琵琶湖北湖第一湖盆，極表層堆積物の磁気特性の地域差と季節変動(2)」
石川尚人（京都大学）
- P-06 「千倉層群畑層上部オルドバイ上部境界付近における酸素同位体層序」
岡田 誠，古川 陽平（茨城大学）
- P-07 「Bonaparte 湾における海洋酸素同位体ステージ 3 および 2 の海水準変動・堆積環境復元」
石輪 健樹，横山 祐典，宮入 陽介（東京大学），鈴木 淳（産業技術総合研究所），池原 実（高知大学），Obrochta Stephen（東京大学），池原 研（産業技術総合研究所），木元 克典（海洋研究開発機構），Julien Bourget（西オーストラリア大学），松崎 浩之（東京大学）
- P-08 「貝形虫殻の Mg/Ca を用いた後期鮮新世における日本海の温度勾配」
山田 桂（信州大学），入月 俊明（島根大学）
- P-09 「インド洋海底堆積物を用いた前期始新世の短期的地球温暖化イベントに関する研究」
安川 和孝（東京大学）
- P-10 「西オーストラリアの約 27 億年前の陸上掘削黒色頁岩中の有機物の地球化学：窒素・炭素の安定同位体組成から探る海洋の窒素循環と微生物活動の記録」
小谷 惇（東邦大学），山口 耕生（東邦大，NASA），池原 実（高知大学）
- P-11 「南アフリカ古原生代 Makganyen 層ダイアミクタイトのケロジェンと炭酸塩の炭素同位体分析」
塚原 直，藪田 ひかる（大阪大学），池原 実（高知大学），アンドレー・ベッカー（マニトバ大学）
- P-12 「 ^{14}C ， ^{13}C ， ^{15}N を用いた海草場堆積物における有機物特性の解析」
渡辺 謙太，桑江 朝比呂（港湾空港技術研究）
- P-13 「X 線 CT 画像のビームハードニング偽像を抑制できるタングステン系造影剤の提案」
中島 善人（産業技術総合研究所）

16:20-17:50 (座長：山本 裕二)

O-07 「美濃帯三畳系チャートの古地磁気層序学」

上原 大生, 宇野 康司 (岡山大学), 尾上 哲治 (熊本大学)

O-08 「古地磁気解析から推定される一志層群 (下部中新統) 堆積岩の年代と回転運動」

星 博幸, 佐橋 花菜 (愛知教育大学)

O-09 「JFAST 航海で得られた日本海溝プレート境界試料の古地磁気分析」

三島 稔明 (大阪市立大学), Tao Yang (China Earthquake Administration), 氏家 恒太郎 (筑波大学), James D. Kirkpatrick (Colorado State University), Frederick Chester (Texas A&M University), J. Casey Moore (University of California Santa Cruz), Christie D. Rowe (McGill University), Christine Regalla (Pennsylvania State University), Francesca Remitti (Universita di Modena e Reggio Emilia largo), 亀田 純 (北海道大学), Monica Wolfson-Schwehr (University of New Hampshire), Santanu Bose (University of Calcutta), 石川 剛志 (JAMSTEC), Virginia Toy (University of Otago)

O-10 「房総半島上総層群 Matuyama-Brunhes 極性反転境界における岩石磁気・古地磁気学」

岡田 誠 (茨城大学), 菅沼 悠介 (国立極地研究所), 丸岡 亨, 羽田 裕貴 (茨城大学), 風岡 修 (千葉県環境研究センター)

O-11 「花崗岩中の強磁性鉱物分析に基づく微細クラック形成メカニズムの研究」

伊藤 康人 (大阪府立大学)

O-12 「川砂ジルコンの岩石磁気測定」

佐藤 雅彦, 大野 正夫 (九州大学), 山本 伸次 (東京大学), 山本 裕二 (高知大学), 岡田 吉弘, 綱川 秀夫 (東京工業大学)

3月11日(火)

9:00-10:15 (座長:岡村 慶)

O-13 「鉛直水温構造復元から探る熱帯太平洋大気海洋相互作用の長期動態」

佐川 拓也 (九州大学)

O-14 「中新世以降の北西太平洋深層水塊特性変化: DSDP296 サイトより」

岡崎 裕典, 山本 窓香 (九州大学), 河潟 俊吾 (横浜国立大学), 池原 実 (高知大学)

O-15 「堆積物コア試料の岩石磁気分析による 2.2~2.7Ma の北大西洋深層水変動」

大野 正夫, 佐藤 雅彦 (九州大学), 林 辰弥 (御船町恐竜博物館), 桑原 義博, 宮川 千鶴, 藤田 周, 北 逸郎 (九州大学)

O-16 「東地中海沖の海底塩水湖 (KH06-04) における過去 5~21 万年前の栄養塩状態と酸化還元状態の変動: 鉄-硫黄-リンの存在種別定量の結果」

南 宏明, 内藤 健志郎, 山口 友理恵 (東邦大学), 山口 耕生 (東邦大学, NASA), 奈良岡 浩 (九州大学), 村山 雅史, 池原 実, 徳山 英一 (高知大学)

O-17 「沖縄トラフ海底熱水域の硫化物鉱石中の重晶石の放射非平衡年代測定」

豊田 新, 内田 乃 (岡山理科大学), 石橋 純一郎 (九州大学)

10:35-11:50 (座長:池原 実)

O-18 「鹿児島県薩摩硫黄島長浜湾における褐色海水域の長期観測」

藁和 雄人, 清川 昌一 (九州大学), 後藤 秀作 (産業技術総合研究所), 池上 郁彦, 倉富 隆 (九州大学)

O-19 「薩摩硫黄島における浅海熱水環境中での鉄とシリカに富むマウンドの構造解析」

倉富 隆, 清川 昌一 (九州大学), 池原 実 (高知大学), 後藤 秀作 (産業技術総合研究所), 星野 辰彦 (海洋研究開発機構), 池上 郁彦, 藁和 雄人 (九州大学)

O-20 「ガーナ海岸グリーンストーン帯の地質: 23億年前の海底環境の復元」

清川 昌一 (九州大学), 伊藤 孝 (茨城大学), 池原 実 (高知大学), TETTEH, George M. (University of mine and technology in Nsuta), NYAME, Frank K. (University of Ghana)

O-21 「西オーストラリア・デキソンアイランド層の形成史と32億年前の海洋環境」

相原 悠平 (九州大学)

O-22 「オーストラリア・ピルバラにおける 32 億年前の DXCL 掘削コア中の炭素・硫黄同位体分析」

三木 翼, 清川 昌一, 奈良岡 浩 (九州大学), 高畑 直人, 石田 章純 (東京大学), 伊藤 孝 (茨城大学), 池原 実 (高知大学), 山口 耕生 (東邦大学, NASA), 坂本 亮 (三井石油開発), 佐野 有司 (東京大学)

11:50-12:00

閉会挨拶

高知大学 海洋コア総合研究センター 副センター長 小玉 一人

* 共同利用・共同研究は、独立行政法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC) の協力を得て実施されています。